

学校で紙芝居をもっと!

ボランティア養成・基礎講座

国語や道徳の授業、総合的な学習の時間、放課後キッズクラブなど、学校の様々な場面で紙芝居が活用されています。学校から紙文協への講師依頼もふえてきました。やりがいも責任も大きい。この活動をする時、どんな注意が必要でしょう。講座と実習でスキルを身につけましょう。

会場：横浜市西区
福祉保健活動拠点 **フクシア**
* 横浜駅東口徒歩4分ファーストプレイス横浜3F

A 講座

8/10(土) 10:00~11:45

① 講演 宮崎二美枝さん
(紙芝居作家・コーディネーター
紙文協副会長)

「地域の人材に
求められているもの」

② 事例発表

- ・「小学校の総合的な学習の時間で
試行錯誤」片岡直子(紙文協会員)
 - ・「高校生・大学生に紙芝居の魅力をどのよう
に伝えるか」佐藤まもる(紙文協会員)
- * 講師からのアドバイス

③ 質疑応答

B 実習

(手づくり紙芝居
講座→オモテ面
でスタッフ体験)

時間はどちらも
13:00~16:00

B-1 8/10(土)

- ・会場設営作り方説明
- ・絵コンテ作成での助言など

B-2 8/19(月)

- ・絵と脚本の作成、しあげ
- ・発表会など

* 実地で学びますできれば
は両日参加してください



▶ 定員 A講座…25名 B実習…Aの受講者のうち各日10名 先着順
▶ 対象 学校で活動している方、これから学校などで活動したい方 Aは手づくり紙芝居講座の受講者も可 (申込みは1通で、①に両方の講座名を記入)
▶ 参加費 1000円(会員500円) 何回参加しても
▶ 申込み いずれかで
・ Eメール 紙文協ホームページ【お問合せ欄】から右の①~⑦を記入
・ 往復ハガキ →
★ 受付期間 6/14(金)~7/31(水)必着
定員になり次第しめきります

(往信のウラ)
① 指導者研修会 {A、B-1、B-2}希望
② お名前(よみがな)
③ 電話・ファックス
④ 住所
⑤ {会員 or 非会員}
⑥ 所属や活動(あれば)
⑦ 講師への質問
※ 1枚で何人でも申込みます

〒220-0801 横浜市西区真砂町3-33 セルテ11F
よこほま市民共同オフィス
紙文協指導者研修会宛



講師紹介
宮崎二美枝さん

(紙芝居作家・コーディネーター、紙文協副会長、子どもの文化研究所所員)
小学校に在職中、紙芝居を取り入れた授業を実践。現在も学校での紙芝居活用や紙芝居作りの指導を精力的に行っている。主な作品に「うんちくん」「かめくんファイト!」(童心社)「原爆の子さだ子のねがい」(汐文社)など多数。第60回高橋五山賞脚本賞を受賞。
